

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年2月16日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	2号機	点検計画に関する調査を実施していたところ、非常用ディーゼル発電機室非常用排風機電動機について、実績反映に誤記があり点検周期が超過していることが判明した。今定検で実施を計画。	GIII以下

3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	給水加熱器入口/出口復水温度検出器点検時に、制御盤から検出器間ケーブルの絶縁抵抗値の低下を確認した。 当該部を修理。	
2	2号機	タービン建屋内給水加熱器ドレン温度検出器点検時、制御盤から検出器間ケーブルの絶縁抵抗値の低下を確認した。 当該部を修理。	
3	3号機	制御棒駆動水圧系水圧制御ユニット(HCU)「アキュムレータ圧力低/水位高」警報が発生した。HCU185体中の1体の「蓄圧槽圧力低」警報であり、現場の同蓄圧槽圧力は正常値であることを確認。当該圧力検出器を点検修理。	
4	5号機	純水給水建屋のパッケージエアコンNo. 2より異音が発生していることを確認した。 当該エアコンを点検・修理。	
5	5号機	不活性ガス系パージ用蒸発器(屋外)昇降用梯子が、腐食により折損しているのを確認した。 当該部を修理。	
6	6号機	所内蒸気戻り系シーバタンクの「水位高/低」警報が発生した。現場のタンク液位は通常値であることを確認。 当該液位スイッチ部を点検・修理。	
7	6号機	原子炉建屋内原子炉冷却材浄化系保持ポンプ(B)室内において、原子炉冷却材浄化系配管の壁貫通部シール材にずれを確認した。 当該部の修理。	
8	6号機	湿分離加熱器第2段加熱器(B)加熱蒸気減圧弁調節器にて、弁開度の指示不良を確認した。 当該部を点検・修理。	
9	その他	1号機用純水移送ポンプ(B)の分解点検時、潤滑油補給器取外し作業において当該部を破損させた。 当該部を点検・修理。	
-	3号機	残留熱除去系最小流量バイパス弁(A)用リミトルクモーターの電磁ブレーキ点検時、ブレーキカバーに軽微なひび割れを確認した。当該部を修理。 平成24年2月13日再審議にてグレード変更 GIII→その他	